

平成 30 年 7 月 小竹図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 30 年 7 月 27 日（金） 15 時 30 分から 16 時 10 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	<p>(1) 光が丘図書館（以下「光」） 光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員（2） 事業統括係長、子供事業統括係長</p> <p>(2) 小竹図書館指定管理者（ハートフルサポート共同事業体）（以下「小」） 小竹図書館長、本社スタッフ（3）</p>
内容	<p>施設管理について</p> <p>（光）今年は猛暑だった。暑さで体調を崩す利用者はいなかったか。また、空調の効き方は問題なかったか</p> <p>（小）体調が悪くなった方はおらず、空調の効きも問題なかった。この暑さなので、空調は強めにつけていたが、常に巡回しながら温度設定に気を付けていた。</p> <p>（光）会議室の利用について</p> <p>（小）新たな利用希望の相談は特にない。4 年ほど前に近隣にできた会館には大きな貸会議室があり、そちらの方を利用しているのかもしれない。図書館では会議室利用が無いときは閲覧室として開放している。</p> <p>（光）6 月の苦情で、男子トイレ内ゴミ箱にタバコの吸い殻が入った空き缶が捨てられていたことについて</p> <p>（小）以前も誰かがトイレでタバコを吸っていたことはあった。今回は館内での喫煙は無かったものの、外のごみを捨てていったようである。以前は館内禁煙のポスターを貼って注意喚起をした。煙感知センサーなども特にないので、今後は巡回をこまめに行うしかないと考えている。</p> <p>職員体制・会計収支について</p> <p>（光）職員の雇用について</p> <p>（小）採用するにあたって優先している条件としてまず有資格者であるか、次に区内在住であるかをみている。区内雇用に関しては、図書館の近隣にも募集をかけているが、苦勞している。適した人材がいても、居住地域が他の区立図書館に近ければそちらに行ってしまう。今後は、従業員から紹介してもらうことも考え、区内雇用に積極的に取り組んでいきたい。</p> <p>（光）職員の司書資格の取得状況と今後の取得見込みは</p> <p>（小）資格の取得を希望する者はいるが、具体的な見込みはまだない。</p> <p>事業計画について</p> <p>（光）5 月に実施した「武蔵大学とのミツバチ・プロジェクト」について</p> <p>（小）武蔵大学のミツバチ園の見学をし、ミツバチに関する講義を聞いた後、大学構内を見学するエコツアーを行う人気の事業である。去年は特にエコツアーが好評だったが、今年は大学の都合がつかず、エコツアーができないことになった。それに伴って当日は参</p>

加希望者のうち2人がキャンセルになったが、別日に大学主催のエコツアーをしていたかくことになったので、そちらのご案内も行った。

(光)「本が泣いています」展示について

(小)小竹図書館では毎年この時期に展示を行っている。現在は、切り抜きの事案は特にない。切り抜きがあった雑誌等はカウンターバックにするが、被害がひどい場合には除籍にするしかない。

(光)日本大学芸術学部の公開講座に参加し、文芸学科教授に講演を依頼したということだが、今年度中に話は進みそうか。

(小)教授が林芙美子についての研究をされているということを知っていたので、図書館で講演をしていただけないかと直接お願いしたところ、快諾していただいた。また、教授からは、司書コースを受講している生徒を図書館に連れて行ってもいいかとのご依頼があったので喜んでお受けした。今後講演についての詳細を詰めていく予定になっている。

(光)6月に実施した「小竹寄席～桜台落語ネットワーク編～」について

(小)日本大学芸術学部落語研究会の寄席は毎年行っているが、今回の桜台落語ネットワークは今年が初めて。図書館に声をかけていただいて実施することになった。堂々とした寄席を披露していただき、多くの参加者から好評をいただいた。

(光)6月に実施した『文学講座「私たちが本屋大賞を作った理由」』について

(小)外部研修の「POPの実践講座」の講師の方が実は本屋大賞の委員だと知り、ぜひ講演会をと依頼した。初回から本屋大賞に携わっている本屋大賞実行委員ということで、本屋大賞にまつわる裏話や、著者に関する興味深いお話を聞くことができた。参加者の中には本好きの方も多く、終了後のアンケートもとても評判が良かった。今後も継続して実施していければと考えている。

児童サービス事業について

(光)5月に実施した『科学あそび教室「高分子化合物って、何だ？」』について

(小)スライムやスーパーボール作りを通して高分子化合物というものについて学んだ。楽しかった、面白かったという感想が多く、人気の行事だった。

(光)6月の『りっこう幼稚園「花の日」イベント』について

(小)園児たちが近隣施設にお花を贈ってまわるというもの。普段からりっこう幼稚園の子どもたちは水曜日のおはなし会にもよく来てくれているので、日ごろの感謝を伝えるということで来てくれた。図書館ではお花のお礼に絵本を読んだり、手遊びで遊んだりした。また、館長に質問タイムを設けたところ、子どもたちから館長に向けてユニークな質問が出るなど、楽しい時間となった。